

令和2年度（第37期）事業報告書

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

1. 事業の概要

令和2年度の事業実績は約2億6千万円（消費税込）であった。コロナ禍による減少が心配されたがその影響はなかったようである。法務局地図作成作業、金沢市地籍調査事業についても受託することができ例年並みの受託高を確保することができ安定した協会運営をすることができた。

新規業務の受託に向けて啓発活動を行ってきたところ、いくつかの案件で来年度に受託できる見込みとなった。

2. 総務部の所轄事項

会議関連

- (1) 令和2年5月29日、令和2年度（第36回）定時社員総会を、石川県土地家屋調査士会において開催した。

社員総数129名、本人出席19名、委任状出席102名

議長に金沢支所 小橋健史社員が選任され、全ての議案について原案通り承認可決された。

- (2) 令和2年6月19日、愛知県「メルパルク名古屋」において、中嘱連通常総会が開催された。当協会からは寺崎理事長が出席した。

- (3) 令和2年6月26日、全公連定時総会（Web）が開催され、中部ブロック代表者に議決権の委任をした。

協会事務所維持関連

- (1) 令和2年9月14日～28日、協会事務所外壁・屋根補修工事を実施した。

コロナウイルス関連

- (1) 石川県感染拡大防止対策支援金制度を活用し、飛沫感染防止用具等の資材を導入した。
(2) Web会議に対応するため、協会事務所の無線LAN工事を実施した。

その他関連

- (1) 事務局の業務処理担当

江端事務局長 事務全般・会計全般・業務報酬支払手続

国関係・小松支所・加賀支所

北岸職員

庶務・金沢支所・石川支所・河北支所・七尾支所・輪島支所

- (2) 会議関係

定時社員総会

1回

理事会

4回

常任理事会	3回
予算編成会議	1回
監査会	2回
その他の会議	10回

会務日報、社員の異動については別紙にて記載。

3. 業務部の所轄事項

- (1) 令和2年8月19日、一宮市役所および愛知協会において、官民境界補助業務の視察を行い、5名が参加した。
- (2) 令和2年10月26日、東京都の「東京国際フォーラム」において、土地家屋調査士制度制定70周年記念シンポジウムが開催され、1名が参加した。
- (3) 令和2年10月27日、東京都の「ホテルメトロポリタンエドモンド」において、全公連第1回研修会が開催され、1名が参加した。
- (4) 令和2年12月23日、北陸用対連石川県支部研修会（Web）に講師を派遣した。
- (5) 令和3年2月17日、全公連第2回研修会（Web）が開催され、1名が参加した。
- (6) 毎年行われている中嘱連研修会、調査士会主催の地上絵プロジェクトについては、今年度は中止であった。また、本協会が実施する講演会についても今年度は見送りとした。

4. 経理部の所轄事項

- (1) 公認会計士の指導のもと、公益法人会計基準に則した経理処理に努めた。
- (2) 協会事務所外壁・屋根補修工事の実施に伴い、第2次収支補正予算を編成し、第3回理事会において承認可決された。